

林業普及現地情報
2012-14号(通算172号)
平成24年12月4日
二戸農林振興センター林務室
記述者 伊東茂敏

浄法寺漆塗建築資材サンプル品(腰板・柱)の普及宣伝について

浄法寺漆の需要拡大を図る目的で二戸農林振興センター林務室では、平成24年度地域経営推進費(浄法寺漆振興支援事業)を活用して浄法寺漆の建築資材のサンプル品を「浄法寺うるし青年会」に委託製作させ、各種イベント会場において展示・PRしましたので紹介します。

1 漆サミット2012in浄法寺での展示

平成24年10月12日(金)～14日(日)の3日間開催された漆サミットの会場において「うるし青年会」が製作した漆塗りの建築資材のサンプル品(腰板・柱)を展示しました。全国から参加された漆関係者及び地元の参加者も実際に目で見て、手で触れて見て興味深げに見学していました。

2 八戸で開催された県産材フェア「もりのめぐみ展 in はっち」に展示普及

二戸・久慈・八戸の三圏域連携懇談会の取り組みとして、二戸地域からは漆塗内装材サンプル品(腰板・柱)を展示することとし、平成24年11月10日(土)～11日(日)の2日間八戸ポータルミュージアム「はっち」1階はっちひろばにおいて展示しました。

今回は、実際にサンプル品を製作した「うるし青年会」のメンバーに会場に来ていただき、来場者から質問に答えるなどの対応しました。

会場での主な質問や感想内容は、漆塗りの単価、漆塗り作業工程の内容、依頼したら現

地へ来て漆塗りができるか、浄法寺塗りの御椀使っているよ、地元の高校生から「超きれい」といわれた、家具職人から風合いが理想的、使ってみたいとの感想がありました。

会場には2日間で1万人を越える来場者があり、浄法寺漆の良さを多少なりとも宣伝出来たのかなと感じております。

来年度も、出展を考えており内容を変えながら二戸市浄法寺漆の需要拡大に向けた取り組みを展開して行きたいと思っております。

漆サミットでの展示



開催日：10月12日～14日

八戸市での展示



開催日：11月10日～11日うるし青年会による説明